

こんにちは

中根さちの

# ハーブスタター



日本共産党 高知県議会 活動報告 ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20  
白毛 872-9324 高知市福甲町1475-8

2016. 9. 4  
NO. 486

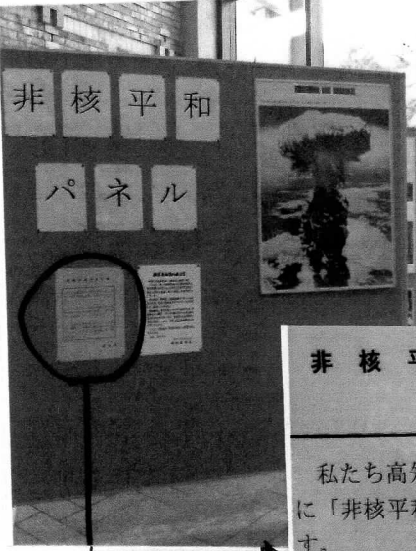
## 「核兵器禁止条約の2017年交渉開始」

### 「国連秋に議論本格化」 問われる日本政府の対応

ジュネーブで開かれた国連作業部会は、8月19日、国連総会に対し、2017年に核兵器禁止条約の交渉開始を勧告する報告を採択。これを受けて、国連での議論が10月に本格化します。

2017年の交渉開始を支持しているのは国連加盟97ヶ国の過半数となる106ヶ国です。しかし、唯一の戦争被爆国である日本政府は、作業部会の採決にほとんど賛同をしない姿勢に、被爆者や平和運動関係者から、厳しい批判の音があがっています。

非人道的で、「絶対悪」である核兵器を容認する姿勢に強い抗議の声を届け、核兵器の廃絶の国際的な運動をリードする役割をはたすよう、求めています。私達も9月議会で意見書採決のためにがんばります。



### 非核平和パネル展

私たち高知県は、昭和59年7月7日に「非核平和高知県」を宣言しています。

しかしながら、広島と長崎に原子爆弾が投下された人類の不幸は、遠く薄らいだ記憶となりつつあります。

この過ちは繰り返されてはなりません。悲惨な出来事を二度と繰り返さないため、ここにこの非核平和パネル展を企画しました。

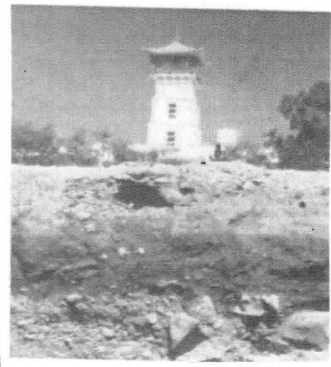
高知県

高知県庁玄関ロビーで県が非核平和パネル展  
「平和を考える夏」県主催のパネル展がはじかれました。大々々と火みですわ。



## 「勝手に決まるとね!」新図書館西敷地活用を 考える会が 市民パネルディスカッション… 8/28

高知市が、新図書館の西側に仮設敷地にビルをたてて、むす50年間かつけるという計画に、市民の中から「勝手に決まるとね!」の声。まち中にほい土の盛り広場、こども科学館のビルが外でできる広場、「熊本城は花畑屋敷」のように広場の遺跡に緑地、等々。パネルディスカッションではビルより広場の声が多くあがり、元追手前小学校跡は、遺跡の聖域。左の写真は発掘調査時の土の字。赤黒い部分は、戦火で焼けた土が。遺跡をこわさない活用をぜひ実現



## てくてく歩記 (483)

わたしー  
やっと朝夕に涼しさを感ずるようになりました。夜、耳をすませばコオロギが泣いているし、空を見上げれば夏の大きな三角形、白鳥座が美しく光っているのは、ありませんか。

この夏の暑さに、それどころではなかったなあ... などヒキキ身をつら返っています。

ふと見ると玄関のすまに花火が。息子に「花火をしようよ」とさそってみても、「ひとりでどうぞ。たいてい、いつか花火?」と言われて。考えれば1年以上の残りもの。「よし、おとし週間のうちに全部楽しもう! ついに体重をおとす努力もしよう!」と口に出せば、「急に1日、2日、おとし効果はないよ」ときつい声が。やさしく励ます事が人を育てるのですね!